

平成30年度 自己評価の結果について

学校法人旭川カトリック学園
認定こども園 カトリック士別幼稚園

1. 本園の教育目標

キリスト教の精神と理念に基づいて、「お祈り・親切・がまん・ありがとう」の精神を育む。幼児の主体的な活動としての遊びを十分に確保し、遊びを通して周りの世界に興味をもち、探索し、思考する過程を大切にしたい教育を目指している。また、幼児期にふさわしい生活が展開されるように、園児と保育者の間の信頼関係に支えられた生活、興味や関心に基づいた直接的な体験が得られる生活、友達と十分にかかわって展開する生活がなされるように配慮した幼児教育を目指している。

2. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

幼稚園の教育課程の内容を確認し、教職員の共通理解を図り、教育の質を高める。自己点検・評価を通じて保護者のニーズを確認することで、本園としての中・長期のビジョンを明確化し、当地域において本園が今後担う役割について検討する。

3. 評価項目の達成及び取組み状況

評価項目・目標	取組み状況
1 保育の計画性 保育内容及び指導の在り方等を精査し、指導計画を策定し、教育内容の充実を図る。	安全で清潔感のある環境を構成している。 指導計画は幼児の実態や周囲の状況の変化に対応出来るような順応性のあるものになっている。毎月、月案を作成し、遊びに必要な遊具や用具、素材などを質・数量に配慮して用意している。行事は打ち合わせを密に行い、準備をし、子どもがより楽しめるよう考え、取り組んでいる。
2 保育の在り方、幼児への対応 安全管理の徹底、幼児理解の向上、子育て支援その他の充実を図る。	保育室が2階のため、園児用の手すりを使い、上りと下りの進行方向を決めている。階段に柵をするなどして、危険を回避している。園舎内外の遊具の安全点検や園内の換気、採光、室温などに気を配っている。床暖房による乾燥を防ぐために加湿器や空気清浄機を設置している。一人ひとりの園児の話を聞き、その子の思いを受け止めるよう努めている。毎日の職員会議で園児について年少、年中、年長またはクラスに関係なく、保育者全員が情報を共有し、共通理解をするように心がけている。
3 保育者としての資質 保育専門家としての能力、姿勢、責任等資質向上を図る。	職務上知り得た個人情報や管理し外部に漏らさない。園児の性格や個性を把握し、その子の考えや感じていることの理解に努めている。研修は、北私幼、北カ幼、旭川カトリック学園などの研修会に積極的に参加し、研修報告書を提出し資質向上に努めている。園内でも、園長を中心に、キリスト教の精神と理念を土台に幅広く人間のことを学び保育に生かしている。

<p>4 保護者への対応及び家庭との連携</p> <p>園児に関わる情報の発信と受信、保護者のニーズの把握につとめ、要望や苦情に適切な対応を図る。</p>	<p>園児の様子は電話や連絡帳を用いたり、直接保護者と顔を合わせたときに表情を見ながら伝える工夫をするように努めている。保護者からの相談や要望に心を開いてよく聞くように努めていきたい。また、通園バス利用の保護者の方への感染症の流行状況のお知らせの仕方について見直しをし、情報提供をするようにした。個人情報の管理に気をつけている。園だより・クラスだよりが保護者の方により分かりやすいものとなるよう、内容や文面を考え、発行している。</p>
<p>5 地域社会との連携</p> <p>地域の自然や社会との関わり及び小学校との連携を図り、地域開放の努力をする。</p>	<p>近隣のグループホームへ慰問に出掛け、踊りなどを披露し、交流をはかり、喜んでいただいている。また、就学前の子ども達が小学校により親しみを持てるよう、学校給食の試食や校内見学に出かけ、就学に向けて良い経験となっている。</p>
<p>6 研修と研究</p> <p>研修・研究を積極的に行い、専門性を高める努力をする。</p>	<p>研修会には、自己課題をもって進んで参加している。研修後は報告書を提出し園内研修に生かしている。そこで、購入した教材なども保育に生かして子ども達にとって興味をひくものは何かと常に研究している。幼児の発達を見通した環境構成や教材に関する研修・研究を行う。</p>
<p>7 情報公開</p> <p>保育の現状等や自己点検・評価の結果等を個人情報の保護に留意しつつ、積極的に園便り等で情報公開する努力をする。</p>	<p>園だよりでは、園の教育方針を具体的に今月のお約束・今月の指導目標として表現し、理解していただけていると思う。行事等の詳細についてのおたよりの記載の仕方をよりわかりやすいものになるように検討、見直していくことも必要だと感じる。園児の様子を理解していただけるように個人情報に気を付け、クラスだよりを発行している。ホームページを活用し、更に充実したものになるよう、努めていきたい。</p>

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

<p>取り組むべき課題について、全教職員が共通に理解し、それぞれ自己評価し、取組み状況を話し合うことを通して、本園としての方針を明確にすることができ、それを実践する基礎とすることができた。</p>
--

5. 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取組み方法
<p>安全管理</p>	<p>防犯訓練について、警察の方に依頼をし、対応の仕方などを改めてご指導いただき、学びを深めていくとともに、子どもたちと訓練を実施している。訓練時のみに限らず、定期的に行っていくことも検討し、取り組んでいきたい。防犯カメラを設置し、防犯対策に努めているが、自動ドアの施錠を徹底するなど更なる対策、検討が必要であると考えている。園内にAEDを設置し、職員も普通救命講習を受け、修了している。</p>

<p>特別支援教育</p>	<p>幼児に対応した個別の指導計画の作成を検討するとともに、医療・福祉の関係機関との連携を出来るかぎり行ってきた。子ども通園センターと保健センターとの連携をはかり、定期的に情報交換を行っている。年1回市による専門支援事業を行い、作業療法士、保健師、子ども通園センターの職員の方に訪問していただき日常生活における基本的な動作や集団生活への適応などを専門的な視点でアドバイスをいただいている。今後も継続し、園生活の中で必要なことに関しては、積極的に保育の中に取り入れていきたい。</p>
<p>園に対する保護者の満足度の把握</p>	<p>本学園の建学の精神に則った、独自性に充分配慮しつつ、子育て中の保護者が期待する幼稚園像を把握し、現代社会において求められるカトリック幼稚園の姿を確認することで、本園のビジョンを策定する基礎としたい。</p>
<p>認定こども園</p>	<p>昨年度から認定こども園幼稚園型に移行し、職員の勤務形態も変わってきていることから、報告、連絡、相談をこれまで以上に徹底し、職員間での共通理解を更に深めていくことができるように努めている。近年、職員の入退職があり、体制が変わっているため、更なる連携と見直しが必要だと感じている。週2回の給食は子どもたちからも好評を得ており、毎月、会議を行いながら検討をし行っている。苦手な物にもチャレンジしたり、感謝をし、みんなで食べることの喜びを感じてもらえることができるよう、引き続き努めていきたい。また、平成31年10月より保育の無償化になるとのことで、学びを深め、保育の更なる充実を図っていきたい。</p>

6. 学校関係者の評価

<ul style="list-style-type: none"> ・ げた箱の中までいつもピカピカでとても嬉しいです。 ・ 行事に関しては近年、働くお母さんが増えてきて仕方ない部分もありますが、もう少し役員さんを増やすとスムーズになると思います。(特に年長さん) ・ 担任の先生に関わらず、どの先生に園での様子を聞いても答えてくれるのが嬉しいです。 ちょっとしたことで心配なことがあれば、親身になって聞いてくれ、対処してくれるのでとても心強いです。 ・ 子ども同士の言い合い、けんかに対しても両者の意見をきちんと聞いていると思いました。 ・ 感染症の流行状況を玄関に置いてあるのは良いと思います。 ・ 給食のメニューも良いと思います。毎週園長先生の絵が楽しみでした。 ・ 就学前の小学校訪問は前年卒園したお兄さん、お姉さんの姿を見て、小学校へ行くのが楽しみになったと言っていたので、とても良い経験だと思います。 ・ おたよりに園児の誕生日が載っているのを見て親も子ども交流のきっかけとなるので良かったです。 行事の日付や必要なもの、持ってくるものなどをもう少し目立たせた方がわかりやすいと思いました。 ・ 親子共々、とても楽しい園生活を過ごせました。朝、園の玄関に園長先生が立っていてくれるとても嬉しかったです。園長先生とお話ができたり、交流ができることもとても良い事だと思います。
--

- ・先生の入退職が多すぎるかなと思いました。子どもたちも戸惑うし、子どもが名前を知らない先生がいたりと親も不安になるし、他からの評判も気になります。
- ・全体的に、子ども達が楽しめるような保育内容だったと思います。行事等では、打ち合わせを密に行って、子ども達が安全かつ楽しめるよう工夫されていると思う。
- ・縦割りクラスは子ども達が成長できるので、これからも続けてほしいと思います。
- ・園児一人一人の性格、個性をよく把握している印象があり、責任をもって日々の指導をされているように感じる。
- ・何でも話しやすい雰囲気をつくってくれ、トラブル等も詳しく聞くことができ、対応がしやすかった。
- ・小学校の体験授業などは子ども達に良い経験になるので続けてほしい。
- ・定期的に、クラス、園だよりが届いており、いつも情報満載でとても楽しみに見っていました。ただ、ブログの情報の更新もしていくと良いと思います。
- ・全体的には、非常に満足のいく園生活だったと思います。幼稚園の雰囲気も良く、保護者も気軽に話しかけやすい感じでした。

7. 第三者評価

- ・知り得た個人情報についての守秘義務は、もちろんの事ですが情報や連絡事項などの発信については、現在問題となっている SNS 等に細心の注意を払っていただきたいと思います。
 - ・「特別支援教育」についてですが、幼児期の基本的な発達を知ることで、早期に医療・療育に繋げることができると思います。
- 少子化に向かっていますが、子ども通園センター「のぞみ園」や H31 年 4 月に開設される放課後デイサービス「青空」に通園する乳幼児及び児童は減少していない状況です。今後も子どもたちのより良い幼児教育のために各関係機関との継続的な連携をよろしくお願いします。

8. 財務状況

大手監査法人である太陽有限責任監査法人(東京)の監査を受け、適正に運営されていると認められている